

# 平成 30 年度岩手県立大学編入学概要

## 1 一般入試

学 部	看 護 学 部	社 会 福 祉 学 部	ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	総 合 政 策 学 部
編入学年次	3年次	3年次	3年次	3年次
募集人員	7人	社会福祉学科3人 人間福祉学科3人	4人	7人
出願資格	次のいずれかに該当する者 (1) 看護系短期大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (2) 看護系専修学校専門課程（修業年限が2年以上で課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である専修学校専門課程）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (3) 高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）	次のいずれかに該当する者 (1) 他の大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (2) 他の大学に2年以上在学（平成30年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（平成30年3月までに修得見込みを含む。）した者 (3) 短期大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (4) 学校教育法施行規則附則第7条第1項に規定する従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者 (5) 福祉系専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）で、福祉に関する科目を修得（見込みを含む）したものの。	次のいずれかに該当する者 (1) 他の大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (2) 他の大学に2年以上在学（平成30年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（平成30年3月までに修得見込みを含む。）した者 (3) 短期大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (4) 高等専門学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (5) 専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。） (6) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）	次のいずれかに該当する者 (1) 他の大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (2) 他の大学に2年以上在学（平成30年3月までに2年以上在学となる者を含む。）し、62単位以上を修得（平成30年3月までに修得見込みを含む。）した者 (3) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (4) 学校教育法施行規則附則第7条第1項に規定する従前の規定による高等学校、専門学校又は教員養成諸学校等の課程を修了し、又はこれらの学校を卒業した者 (5) 専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
選抜方法	1 学力検査 看護学 英語 2 面接（学業成績証明書を面接資料とする。）	1 学力検査 総合問題 2 面接（学業成績証明書及び志望理由書を面接資料とする。）	1 学力検査 専門科目（離散数学、線形代数、プログラミング(アルゴリズム及びC言語)から1題選択 英語 ただし、各科目はそれぞれ以下の資格で解答を免除 ・専門科目：数学検定準1級以上または基本情報処理試験同等以上 ・英語：英語検定2級同等以上 2 面接 3 学業成績証明書 4 志願者記録 上記1から4により総合判定	1 学力検査 小論文（英語を含む。） 2 面接（学業成績証明書及び志望理由書を面接資料とする。）
備 考	欠員補充方法として追加合格を行うことがある。			

学 部	看 護 学 部	社 会 福 祉 学 部	ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	総 合 政 策 学 部
出願期間	H29. 8. 15 (火) ~8. 17 (木) 必着		H29. 5. 29 (月) ~ 5. 31 (水) 必着	看護、社会福祉学部と同じ
試験実施日	H29. 8. 31 (木)		H29. 6. 10 (土)	看護、社会福祉学部と同じ
合格発表	H29. 9. 12 (火)		H29. 6. 20 (火)	看護、社会福祉学部と同じ
入学手続期間	H29. 9. 20 (水) ~H29. 9. 27 (水)			

## 2 推薦入試

学 部	看 護 学 部	社 会 福 祉 学 部	ソ フ ト ウ ェ ア 情 報 学 部	
編入学年次	3年次	3年次	3年次	
募集人員	3人	社会福祉学科 2人 人間福祉学科 2人	県内枠4人	
出願資格	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかの者</p> <p>① 岩手県内の看護系短期大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 岩手県内の看護系専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）</p> <p>③ 岩手県内の高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）</p> <p>(2) 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(3) 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p>	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかの者</p> <p>① 岩手県内の他の大学を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 岩手県内の短期大学を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>③ 岩手県内の福祉系専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）</p> <p>④ 岩手県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）で、福祉に関する科目を修得（見込みを含む）したもの。</p> <p>(2) 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(3) 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p>	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかの者</p> <p>① 岩手県内の高等専門学校の指定する学科を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 岩手県内の短期大学または高等専門学校を平成30年3月卒業見込みの者で指定する科目を20単位以上修得した者。</p> <p>③ 岩手県内の専修学校専門課程を修了見込みの者で指定する科目を16単位以上習得（見込みを含む）し、次の「専門分野」、「英語」のそれぞれで指定する全ての資格を習得した者</p> <p>i)専門分野：基本情報処理技術者または応用情報処理技術者</p> <p>ii)英語：英語検定2級同等以上に該当する資格</p> <p>指定する学科：情報工学科、制御情報工学科、電気情報工学科（情報応用コースまたは情報工学コース）、情報通信工学科、電子制御工学科、情報システム工学科、情報ネットワーク工学科、システム制御情報工学科、電子情報工学科、知能エレクトロニクス工学科、人間情報システム工学科、情報通信エレクトロニクス工学科、制御情報システム工学科、メディア情報工学科、情報通信システム工学科、通信ネットワーク工学科、グローバル情報工学科</p> <p>指定する科目：ソフトウェア情報学部で2年次までに開講される専門科目のうち、専門共通科目と展開科目に相当する科目</p> <p>(2) 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(3) 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者</p>	
推薦人数	岩手県内の各短期大学、専修学校から1人	岩手県内の各大学、短期大学、専修学校から各学科に対して1人	岩手県内の短期大学、高等専門学校から県内枠、県外枠にそれぞれ2人以内。県外の短期大学、高等専門学校から全国枠に2人以内。県内専修学校専門課程から県内枠に2人以内。	
選抜方法	1 学力検査 看護学 英語 2 面接（推薦書、職場推薦書（既卒者）、学業成績証明書面接資料とする。）	1 小論文 2 面接（推薦書、学業成績証明書、志望理由書を面接資料とする。）	1 面接（口頭試問を含む。） 2 推薦書 3 学業成績証明書 4 志願者記録 上記1から4により総合判定	
出願期間	H29. 8. 15 (火) ~8. 17 (木) 必着		H29. 5. 29 (月) ~5. 31 (水) 必着	
試験実施日	H29. 8. 31 (木)		H29. 6. 10 (土)	
合格発表	H29. 9. 12 (火)		H29. 6. 20 (火)	
入学手続期間	H29. 9. 20 (水) ~H29. 9. 27 (水)			

学 部	ソフトウェア情報学部	総 合 政 策 学 部
編入学年次	3年次	3年次
募集人員	全国枠2人	3人
出願資格	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかの者</p> <p>① 高等専門学校指定する学科を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 短期大学または高等専門学校を平成30年3月卒業見込みの者で指定する科目を20単位以上修得した者。</p> <p>指定する学科：情報工学科、制御情報工学科、電気情報工学科（情報応用コースまたは情報工学コース）、情報通信工学科、電子制御工学科、情報システム工学科、情報ネットワーク工学科、システム制御情報工学科、電子情報工学科、知能エレクトロニクス工学科、人間情報システム工学科、情報通信エレクトロニクス工学科、制御情報システム工学科、メディア情報工学科、情報通信システム工学科、通信ネットワーク工学科、グローバル情報工学科</p> <p>指定する科目：ソフトウェア情報学部で、2年次までに開講される専門科目のうち、専門共通科目と展開科目に相当する科目</p> <p>(2) 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(3) 合格した場合に、必ず編入入学することを確約できる者</p>	<p>次のすべてに該当し、学長又は校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかの者</p> <p>① 岩手県内の他の大学を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 岩手県内の短期大学又は高等専門学校を平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>③ 岩手県内の専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を平成30年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）</p> <p>(2) 志望する学部、学科での勉学に対し、熱意と適性を有する者</p> <p>(4) 合格した場合に、必ず編入入学することを確約できる者</p>
推薦人数	岩手県内の短期大学、高等専門学校から県内枠、県外枠にそれぞれ2人以内。県外の短期大学、高等専門学校から全国枠に2人以内	各大学、短期大学、高等専門学校、専修学校から各1人
選抜方法	1 面接（口頭試問を含む。） 2 推薦書 3 学業成績証明書 4 志願者記録 上記1から4により総合判定	1 学力検査 小論文（英語を含む。） 2 面接（推薦書、学業成績証明書、志望理由書を面接資料とする。）
出願期間	H29. 5. 29（月）～ 5. 31（水）必着	H29. 8. 15（火）～ 8. 17（木）必着
試験実施日	H29. 6. 10（土）	H29. 8. 31（木）
合格発表	H29. 6. 20（火）	H29. 9. 12（火）
入学手続期間	H29. 9. 20（水）～H29. 9. 27（水）	

### 3 社会人入試

編入学年次	3年次
募集人員	社会福祉学科 若干名 人間福祉学科 若干名
出願資格	次のいずれかに該当し、出願時に、その該当する事実が生じてから3年以上を経過する者 (1) 他の大学を卒業した者 (2) 短期大学を卒業した者 (3) 独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士を授与された者
選抜方法	1 小論文 2 面接(学業成績証明書及び志望理由書を面接資料とする。)
出願前 事前相談	29. 7. 28(金)まで
出願期間	H29. 8. 15 (火) ~ 8. 17 (木) 必着
試験実施日	H29. 8. 31 (木)
合格発表	H29. 9. 12 (火)
入学手続期間	H29. 9. 20 (水) ~ H29. 9. 27 (水)

注1) 「一般入試」、「推薦入試」及び「社会人入試」の間では、いずれの併願もできない。

注2) ソフトウェア情報学部の推薦入試において「県内枠」と「全国枠」との併願はできない。